

明石町河岸から江戸深川を巡る

日時:2014年6月11日(水) 天候:終日雨模様 17000歩 約11km

集合:東京メトロ日比谷線「築地駅」4番出口 10時30分

コース:築地駅→明石町河岸公園→佃大橋→江戸湊の碑→永代橋→富岡八幡宮・深川不動尊→福砂屋(あさり丼)

→深川江戸資料館→霊岸寺→清澄庭園→萬年橋→芭蕉稲荷・芭蕉記念館→新大橋→浜町公園→人形町駅

参加者:小島(L)・菊池・内田絵・佐藤繁・関根・河野・山内・小山文・小山美・森川・井内・中嶋・山川・横田・高木・鈴木美
/佐藤(一般) 計17名

日比谷線築地駅に集合した時点では曇り空だったが、出発する時にはすでに雨が落ちてきた。門前仲町に着いた頃には一時本降りになってしまったが、全員足取りに乱れはなくさすがは KWC だと感心した。途中の隅田川テラスから見る水面はこのところの雨で灰色になっており、永代橋越しに見るスカイツリーも上半分が雲に隠れて見えなかった。深川八幡宮の境内にはいつもの出店もなく、あいにくの雨に社殿も寂しそうだった。本日のメイン福砂屋の「あさり丼」は、店主の拘りから全員食べ終わるまでそれなりの時間を要したが、アサリそのものの風味を大切に調理しているのので、待ち時間もさして苦にならなかった。なおハプニングで TBS の取材が入り食事風景とインタビューを撮っていたが、果たして皆さんの画が放映されるのかどうか・・・

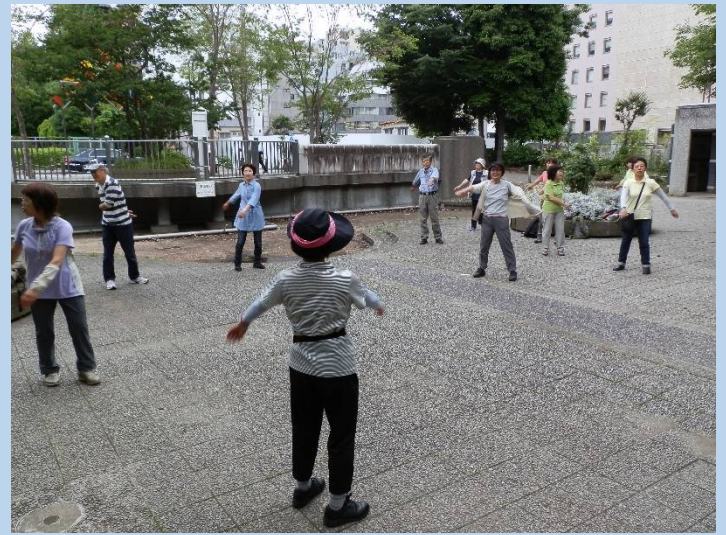
<写真&文 小島>



《あさり丼》深川めしとも呼ばれるが、各店舗により微妙に内容が異なっている。通常深川めし或は深川丼と呼ばれるのは、あさりと葱をさっと味噌で煮てご飯にかけたものを言うが、古くはアオヤギが使われていた。ここ福砂屋の「あさり丼」は、写真のようにたっぷりのあさを一人前ずつ調理し、ミツバをのせただけのシンプルなもの。汁も少なく味付けも薄めなので、あさりの風味が存分に味わえる。今回参加出来なかった方も機会があれば是非一度ご賞味下さい。



朝の築地駅。集合時には全員揃いました。



築地川跡の公園。河野さんのストレッチで身体をほぐします。



聖路加国際大学前。



こんなものもありました。



いよいよ傘の出番となりました。



明石町河岸公園に入ります。隅田川テラスも晴天ならば綺麗なんですけど・・・同じく下見時に撮った聖路加タワーです。



雨の佃大橋。隅田川は濁っています。



佃の渡し跡の碑。この他、渡し場は数か所ありました。



左岸には燈明台を模したものが・・・下はトイレです。



雨だと何となくピッチが上がりません。



南高橋西詰で。



反対側の徳船稲荷。ご神体は徳川家の遊船と軸を切って彫られたもの。



歩く先の永代橋越には、半分雲に隠れたスカイツリーが。



振り返れば優美な姿の中央大橋です。



橋の中央にはメッセンジャー像が。



景色はマンハッタンか？



永代橋を渡り隅田川左岸に。



橋を渡った所で暫し休憩.....(この間、本降りのため写真撮れず).....富岡八幡宮に。目線の先は？



豪華な神輿が...ここ富岡八幡は、江戸三大祭りの一つ深川八幡祭りで有名です。そろそろ出発しますよ～。



旧弾正橋。国産第一号の鉄橋で今も使われています。

新田橋。医師の新田清三郎が亡き妻の慰霊で架けた橋。



富岡八幡宮の社殿。左右は工事中。

ウォークの安全を祈って...

休憩所で暫し談笑。



ご利益のお蔭か雨も小降りになったので、ここで集合写真を撮りました。そろそろお腹もすいてきたようで…



歩いていると“酒飲みの聖地”が...

あの芭蕉はここから旅に出ました。横は仙台堀川の花辺橋です。



ここが今日の昼食場所「福佐屋」です。

お待ちかねのあさり丼。(小皿の中身は特別サービス)



店内は我々だけで満席。一人前ずつ作りたてを出すので、結構時間が掛かりますが待ったかいはありません。



霊岩寺の江戸六地藏。

ここには松平定信の墓があります。

楽しそうですが...何か？



清澄庭園の池を背に。食後で皆さん笑顔にもゆとりがあります。ここは岩崎弥太郎が造成した回遊式築山林泉庭園です。



池の周りの石は雨で滑りそう。



すぐそばに鷺。人間に慣れている？



菖蒲田もあって風情があります。



菖蒲を見ながら苔蒸した小橋を渡る。



トイレ休憩中はおしゃべりタイム？



紀州青石。色が良く分かりません。



富岳三十六景でも知られた万年橋。富士も見えたそうです。



川船番所。小名木川を船で行く人と荷物の検査をします。



芭蕉生誕の地、芭蕉稲荷です。



近くの芭蕉庵史跡展望庭園。芭蕉翁と“ケルンの眺め”



芭蕉記念館に入ります。



ここは2・3階が展示室となっています。



新大橋。人形町はもうすぐ。



かつての新大橋。今とだいぶ違います。



雨で足取りも重く ...



やっと浜町公園に着きました。



水天宮の仮宮はここに。



元の場所は現在建て替え工事中です。



雨の甘酒横丁をゴール目指して。



人形町と言えばやはりこれ。解散後はお土産を求めて並ぶ人も。

※今回はまだ江戸情緒が残る深川界隈を散策し、地元の漁師達が日常食べていたと言う深川めしを味わいましたが、
屋食場所の「福佐屋」さんには、金額と特別サービスで無理を聞いていただいた上に KWC の貸切としてもらいました。
都心にそびえるビル群とは対照的な下町を歩いていると、何故かほっとする気分になるものですが、周辺には開発の波
が確実に押し寄せてきており、伝統的な建造物や粋な雰囲気漂わせる路地も、時代と共にいつの間にか消え失せてい
るのが残念に思います。古き良き町並みは、世代が替わっても何とか皆で知恵を出し合って、後世まで残せるようにして
ほしいものです。なお今回のウォークですが、私を除き15名限定で企画しましたが、最後は2人同時の申し込みがあった
ため特別に17名で実施しました。連絡を頂きながら定員に達しており、お断りした方々にはお詫び申し上げます。